

令和3年度病床機能報告結果について(2025年必要病床数との比較等)

圏域	医療機能	令和3年度 報告結果 (A)	R3.7.2以降 整備(予定)病床 (B)	A+B (C)	2025年 必要病床数 (D)	(単位:床)		(単位:%)	(単位:日)
						比較		【参考】 病床稼働率	【参考】 平均在棟日数
						A-D	C-D		
県計	高度急性期	6,219	276	6,495	5,528	967	967	76.5%	8.6
	急性期	24,820	760	25,580	17,954	8,626	7,626	68.0%	11.9
	回復期	6,092	795	6,887	16,717	△10,625	△9,830	81.4%	40.8
	慢性期	12,340	20	12,360	14,011	△1,671	△1,651	85.5%	108.9
	休棟・未報告等 計	1,927	-	1,927	-	-	-	-	-
南部	高度急性期	354	20	374	609	△255	△235	69.4%	5.2
	急性期	2,786	0	2,786	1,922	864	864	71.7%	11.9
	回復期	511	212	723	1,623	△1,112	△900	92.5%	41.3
	慢性期	835	0	835	871	△36	△36	78.8%	138.0
	休棟・未報告等 計	39	-	39	-	-	-	-	-
南西部	高度急性期	244	0	244	425	△181	△181	74.5%	7.3
	急性期	2,706	0	2,706	1,685	1,021	1,021	75.0%	12.9
	回復期	394	36	430	1,356	△962	△926	90.9%	62.5
	慢性期	1,255	0	1,255	1,311	△56	△56	90.2%	99.7
	休棟・未報告等 計	58	-	58	-	-	-	-	-
東部	高度急性期	212	0	212	831	△619	△619	60.8%	7.6
	急性期	4,530	154	4,684	2,783	1,747	1,901	69.0%	11.6
	回復期	1,043	206	1,249	2,734	△1,691	△1,485	87.2%	34.9
	慢性期	1,684	20	1,704	2,587	△903	△883	85.2%	121.8
	休棟・未報告等 計	267	-	267	-	-	-	-	-
さいたま	高度急性期	1,526	200	1,726	1,039	487	687	79.0%	8.6
	急性期	3,350	606	3,956	2,770	580	1,186	69.7%	10.8
	回復期	689	0	689	2,301	△1,612	△1,612	78.5%	45.9
	慢性期	1,374	0	1,374	1,554	△180	△180	79.5%	202.6
	休棟・未報告等 計	172	-	172	-	-	-	-	-
県央	高度急性期	587	0	587	344	243	243	70.8%	7.9
	急性期	1,645	0	1,645	1,273	372	372	66.1%	12.1
	回復期	286	30	316	1,120	△834	△804	82.9%	73.5
	慢性期	812	0	812	797	15	15	79.4%	169.4
	休棟・未報告等 計	106	-	106	-	-	-	-	-
川越比企	高度急性期	1,726	0	1,726	802	924	924	80.2%	11.1
	急性期	2,192	0	2,192	2,260	△68	△68	59.9%	11.6
	回復期	1,074	86	1,160	2,518	△1,444	△1,358	78.5%	40.2
	慢性期	1,960	0	1,960	2,072	△112	△112	88.3%	206.9
	休棟・未報告等 計	301	-	301	-	-	-	-	-
西部	高度急性期	815	56	871	694	177	177	82.1%	8.6
	急性期	3,033	0	3,033	2,249	784	784	67.2%	13.0
	回復期	871	129	1,000	2,370	△1,499	△1,370	72.5%	46.6
	慢性期	2,213	0	2,213	2,638	△425	△425	88.5%	54.9
	休棟・未報告等 計	489	-	489	-	-	-	-	-
利根	高度急性期	335	0	335	426	△91	△91	68.6%	6.8
	急性期	2,371	0	2,371	1,580	791	791	62.6%	10.7
	回復期	705	96	801	1,448	△743	△647	82.2%	35.7
	慢性期	969	0	969	1,176	△207	△207	80.0%	89.9
	休棟・未報告等 計	194	-	194	-	-	-	-	-
北部	高度急性期	420	0	420	327	93	93	71.4%	10.7
	急性期	1,854	0	1,854	1,258	596	596	67.6%	13.3
	回復期	393	0	393	1,066	△673	△673	76.4%	28.0
	慢性期	1,001	0	1,001	791	210	210	96.5%	191.1
	休棟・未報告等 計	207	-	207	-	-	-	-	-
秩父	高度急性期	0	0	0	31	△31	△31	-	-
	急性期	353	0	353	174	179	179	59.2%	15.5
	回復期	126	0	126	181	△55	△55	67.5%	44.7
	慢性期	237	0	237	214	23	23	67.9%	84.6
	休棟・未報告等 計	94	-	94	-	-	-	-	-
		810	0	810	600	210	210	-	-

※(A)令和3年度報告結果には、「新型コロナウイルス感染症に係る病床設置の医療法上の手続の取扱いについて」(令和2年4月10日医政発0410第15号)等に基づき、新型コロナウイルス感染症対策のために特例的に増床した病床数は含まれていない。

※「R3.7.2以降整備(予定)病床(B)」は、埼玉県地域保健医療計画(第6次及び第7次)に基づく病床整備の公募により整備を進めるものとされた病床のうち、R3.7.2以降に許可を受けて整備された病床及び未整備の病床の数

※「R3.7.2以降整備(予定)病床(B)」のうち、さいたま圏域に整備予定の「順天堂大学医学部附属埼玉国際先進センター(800床)」の医療機能が未定であるため、便宜的に高度急性期200床、急性期600床として計上。

※病床稼働率、平均在棟日数は、医療機関から報告された令和2年4月1日～令和3年3月31日までの1年間の在棟患者延べ数、新規入棟患者数、退棟患者数から便宜的に計算したものであり、正式な計算式ではない。(病棟の再編等により1年間分の報告が困難である旨の報告があった病棟については、報告可能な対象期間中の実績として報告された患者数から計算)